

鶴見駅前地区の再整備に関する  
アンケート調査の結果について

《 目次 》

- 1 アンケート調査の目的 . . . . . P 1
- 2 アンケート調査の概要 . . . . . P 1
- 3 アンケート調査の結果
  - (1) 都市機能の充実について . . . . . P 2
  - (2) ターミナル機能について . . . . . P 2
  - (3) バリアフリーの充実について . . . . . P 3
- 4 調査結果のまとめ . . . . . P 3

平成 29 年 6 月

都市整備局

## 1 アンケート調査の目的

鶴見駅前地区では、国土交通省の補助制度を活用し、平成 17 年度から安全で利用しやすいまちづくりを進め、地域の活性化を図ることを目的に、道路やエレベーターなどの施設整備をはじめ、区民文化センター（サルビアホール）などの公益施設の整備に取り組んできました。

平成 22 年度には、鶴見駅東口地区第一種市街地再開発事業が完了し、平成 27 年度には、鶴見駅東口駅前広場再整備工事が完了しています。

今回の調査は、平成 27 年度に鶴見駅東口駅前広場再整備工事が完了したことを受け、国庫補助金の交付を受けて整備した施設について、市民の皆様がどのように感じているのかアンケート調査を行い、整備効果を確認するものです。

## 2 アンケート調査の概要

鶴見駅前地区において、別紙の「鶴見駅前地区まちづくりマップ」をご覧ください、市民の皆様が、下記に示した満足度の調査項目について、「満足」、「おおむね満足」、「やや不満」、「不満」、「その他」のうちで、該当するものを選択式で評価をいただきました。

### 【満足度の調査項目】

#### (1) 都市機能の充実

- ・業務・商業・サービス・宿泊施設・文化等の都市機能が充実した中心市街地としてのまち

#### (2) ターミナル機能

- ・バス・タクシー自家用車及び自転車等と鉄道の乗り換えがしやすい、ターミナル機能をもつまち

#### (3) バリアフリーの充実

- ・J R 鶴見駅の西口から東口の間、J R 鶴見駅と京急鶴見駅の間等を歩行者が移動しやすいまち
- ・標識がわかりやすい、段差が少ない、エレベーターが設置される等歩行者にやさしいバリアフリーの進んだまち

### 【調査対象区域】

徒歩やバスで日常的に鶴見駅を利用していると考えられる区域（駅勢圏）

### 【調査方法】

調査対象区域にお住いの 20 歳以上の方々を対象に、住民基本台帳から無作為に 1,000 世帯の方々を抽出し、郵送によるアンケート調査を行いました。

### 【調査期間】

平成 29 年 2 月 17 日（発送日）～3 月 6 日（返送期限日）まで

※返送期限後に到着した調査票について、3 月末日までに受理したものについては集計対象としました。

### 【アンケート回収結果】

配付数：987※

回収数：303

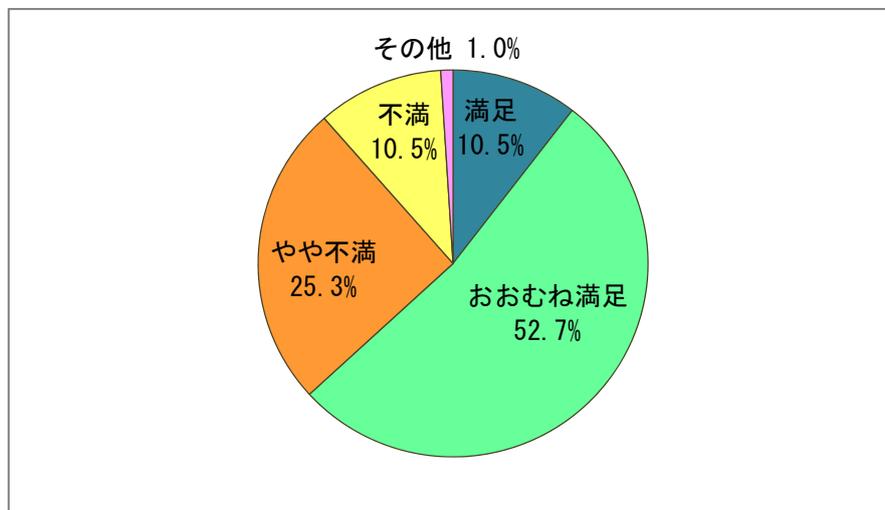
回収率：30.7%

※宛先不明等で返送されたものを除いた数

### 3 アンケート調査の結果

#### (1) 都市機能の充実について

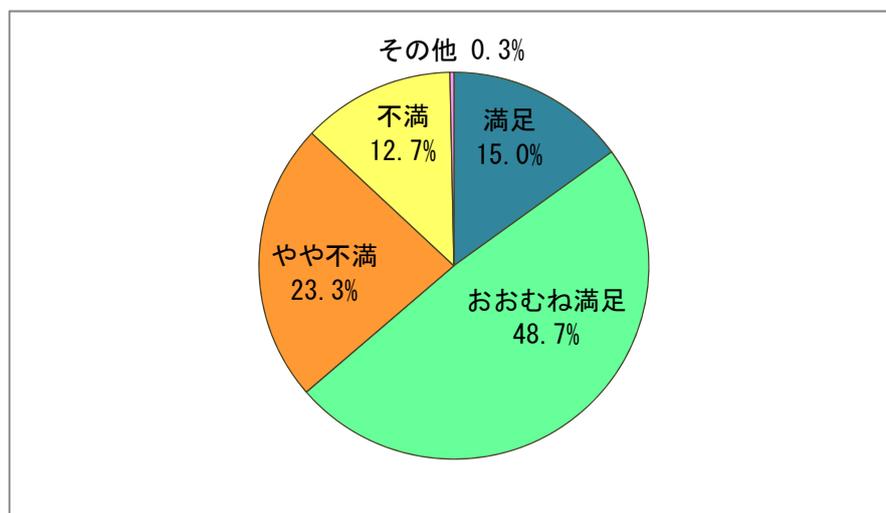
- 業務・商業・サービス・宿泊施設・文化等の都市機能が充実した中心市街地としてのまち（回答者数：296名）



「満足」と「おおむね満足」を合わせると63.2%、「やや不満」と「不満」を合わせると35.8%になります。

#### (2) ターミナル機能について

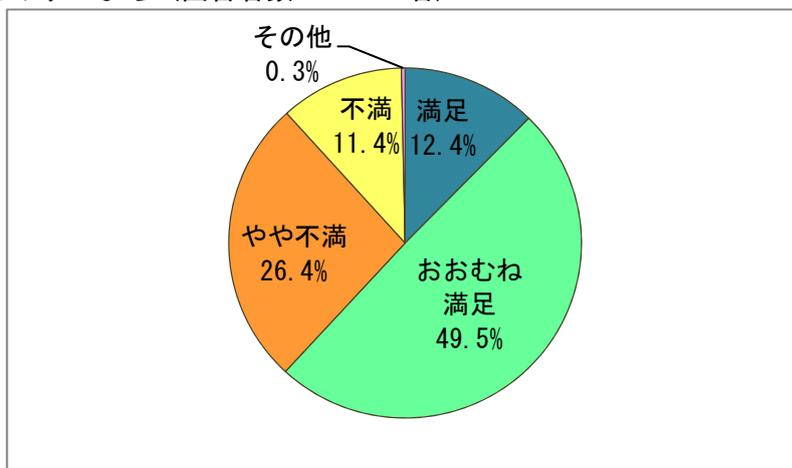
- バス・タクシー自家用車及び自転車等と鉄道の乗り換えがしやすい、ターミナル機能をもつまち（回答者数：300名）



「満足」と「おおむね満足」を合わせると63.7%、「やや不満」と「不満」を合わせると36.0%になります。

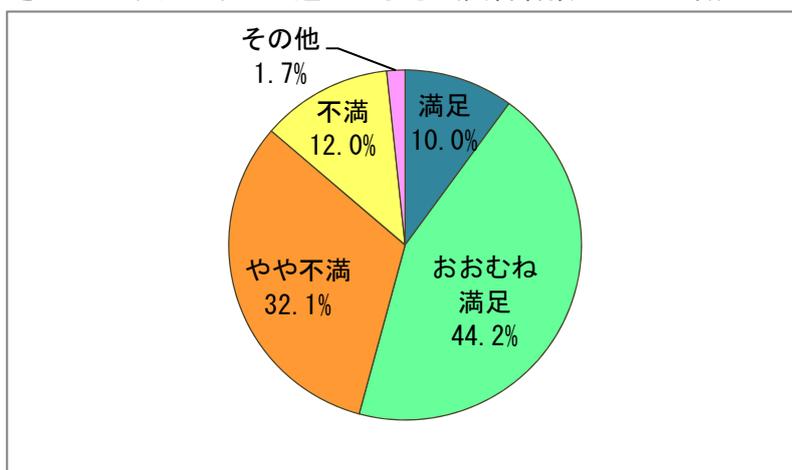
### (3) バリアフリーの充実について

- JR鶴見駅の西口から東口の間、JR鶴見駅と京急鶴見駅の間等を歩行者が移動しやすいまち（回答者数：299名）



「満足」と「おおむね満足」を合わせると61.9%、「やや不満」と「不満」を合わせると37.8%になります。

- 標識がわかりやすい、段差が少ない、エレベーターが設置される等歩行者にやさしいバリアフリーの進んだまち（回答者数：299名）



「満足」と「おおむね満足」を合わせると54.2%、「やや不満」と「不満」を合わせると44.1%になります。

## 4 調査結果のまとめ

今回のアンケート調査では、郵送により、配布させていただいた皆様から約30%のご回答をいただきました。

各調査項目について、半数以上が「満足」「おおむね満足」であった一方、40%前後が「不満」「おおむね不満」でした。また、自由意見では、駅前広場内の利便性に関することや、生活利便施設への希望などについてご記入いただきました。

今回のアンケート調査にあたっては、多くの皆様にご協力いただき、貴重なご意見をいただきました。ご協力ありがとうございました。

① 鶴見駅東口駅前広場再整備工事

平成27年度 完成



⇒東口駅前広場の再整備を行い、バスとタクシー・一般車及び歩行者動線を整理することで安全な通行を確保しました。

② 鶴見駅東口地区再開発事業

平成22年度 完成



▽施行面積:約1.2ha  
▽再開発ビル(愛称「シークレイン」)の施設概要  
階数:地上31階、地下1階  
用途:商業、業務、ホテル、都市型住宅(約300戸)、区民文化センター(サルビアホール)、コミュニティハウス、国際交流ラウンジ、保育園

② 公益施設整備

平成22年度 完成



⇒公益施設として、区民文化センター(サルビアホール)、国際交流ラウンジ、コミュニティハウスを整備し、様々な人が集まり、文化にふれたり、多様な交流活動を行うことができます。

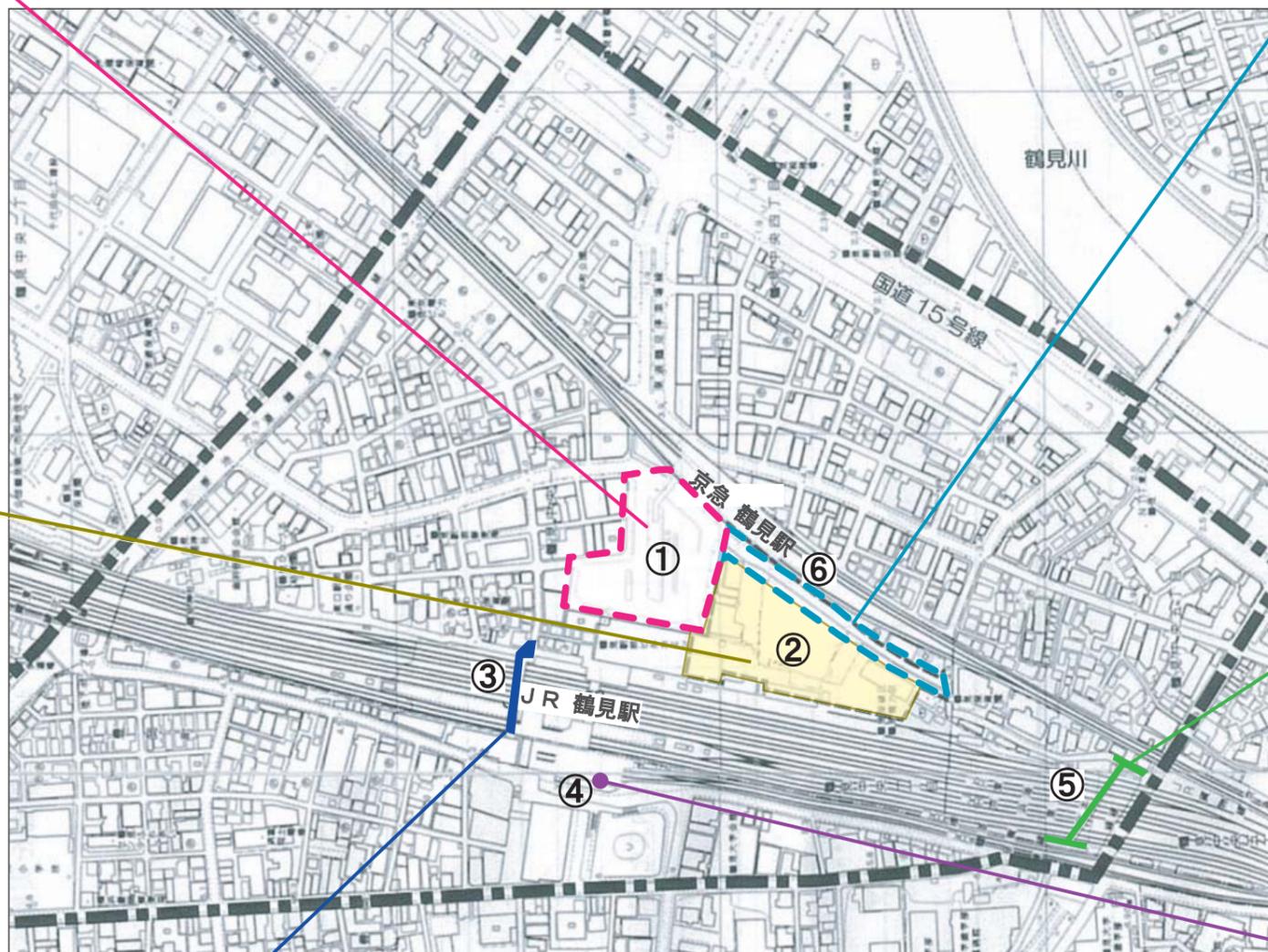
# 鶴見駅前地区 まちづくりマップ

平成29年2月 横浜市都市整備局

鶴見駅前地区では、平成17年度から、安全で利用しやすいまちづくりを進め、地域の活性化を図ることを目的に、道路やエレベーターなどの施設整備をはじめ、区民文化センター(サルビアホール)などの公益施設の整備に取り組んできました。

平成22年度には、鶴見駅東口地区再開発事業が完了し、平成27年度には、鶴見駅東口駅前広場再整備工事が完了しています。

このまちづくりマップでは、駅周辺のまちづくりの状況を整理しています。



③ 鶴見駅人道橋改修(通称:東西自由通路)

平成20年度 完成



東口部分



西口部分



西口部分

⇒薄暗い印象だった通路が、明るく快適になり、安心して通ることが出来るようになりました。  
⇒案内等が新しくなり、来街者の方々にも駅周辺への経路や見所がわかりやすくなりました。

⑥ 道路拡幅整備(市道 東寺尾第244号線)

平成22年度 完成



⇒再開発に伴い、京急と再開発ビル間の道路を6~7mから12mに拡幅整備しました。  
⇒このことにより新たに歩道を整備し、安心・安全に歩くことが出来るようになりました。

⑤ 総持寺跨線橋改修

平成21年度 完成



⇒東西それぞれにエレベーターを設置し、スロープ付き階段を再整備しました。  
⇒ベビーカーや高齢者の方も安全かつ楽に踏み切りを渡れるようになりました。

④ 鶴見駅西口エレベーター設置

平成21年度 完成



⇒地上階と2階部分(デッキ、JR鶴見駅改札階)を結ぶことで、バリアフリールートを強化しました。